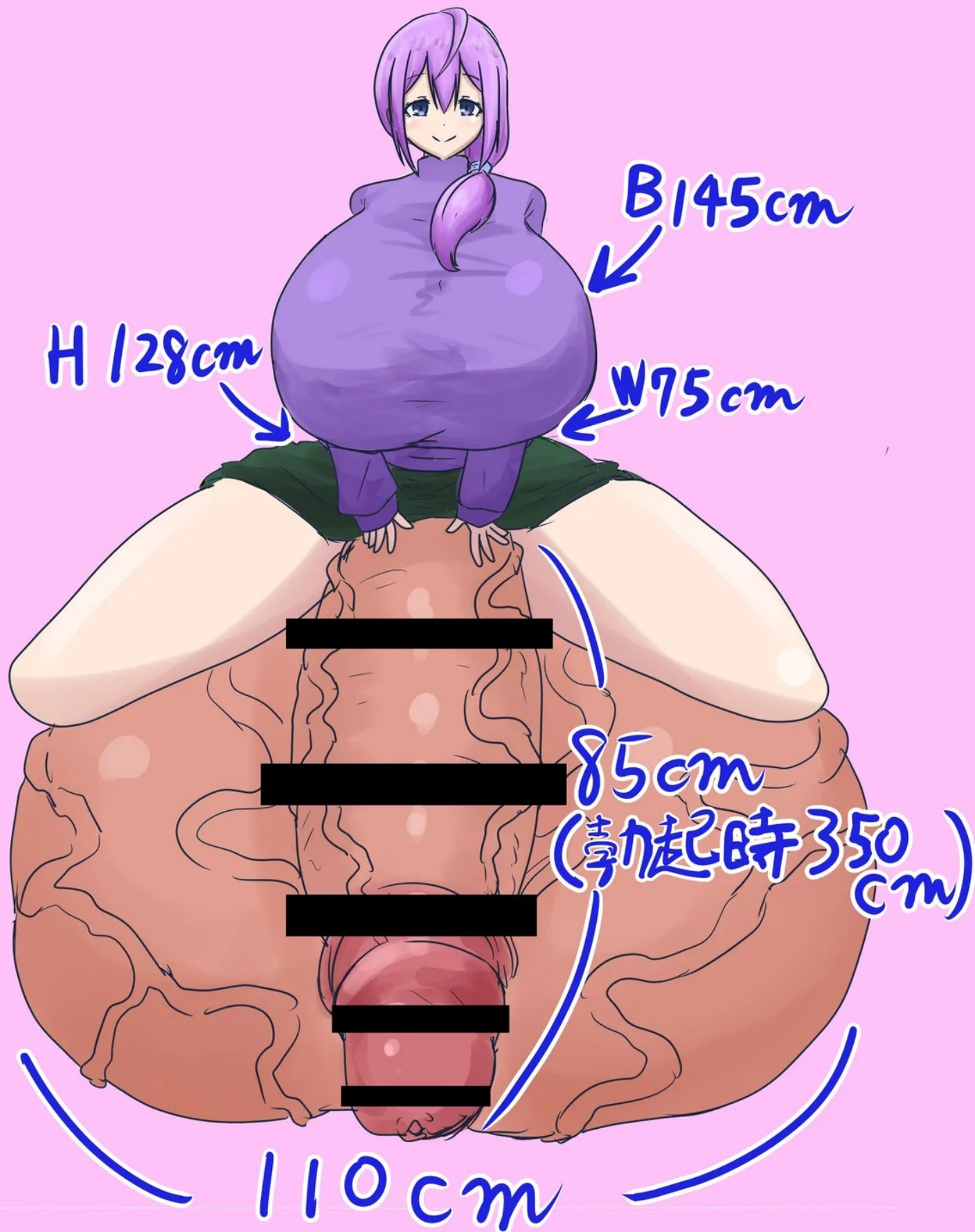


ゆかりママが 朝一オナニーする話



あけび
木通 中かり

34才 主婦

誕生日: 12月25日

身長: 165cm 陰茎: 勃起時 3m50cm

紅太の母であり小瑠璃の父であり母。
身長は普通の成人女性程度だが、胸、陰茎、
筆丸の大きさは小瑠璃よりもさらに大きい。
おれにも巨大過ぎて男性器は全く隠せて
おらず、もはや服を着ている意味は無いに等しい
が、最近お腹周りが気になっているらしく、
外では常にスカートをはいている。

就職はしていないが、世界的に見ても最強
クラスの肉体を持つが故に国の研究対象
になっており、その報償州で一流企業の社長
以上の年収を貰っておりお金には困って
いない。

おとなしい性格で、日常生活は
普通の主婦とさほど変わらない。





勃起時の全長は3m50cm。
射精量は25mプールくらいなら半日もあれば
溢れさせられる程であり、家のとなりに専用の
性処理施設を設け対処している。
(最もすべし要領は限界に近く、小瑠璃
が本格的に利用するようになったら
完全にアウトらしい。)

ゆかりの
精子(おたまじくし
くらい)

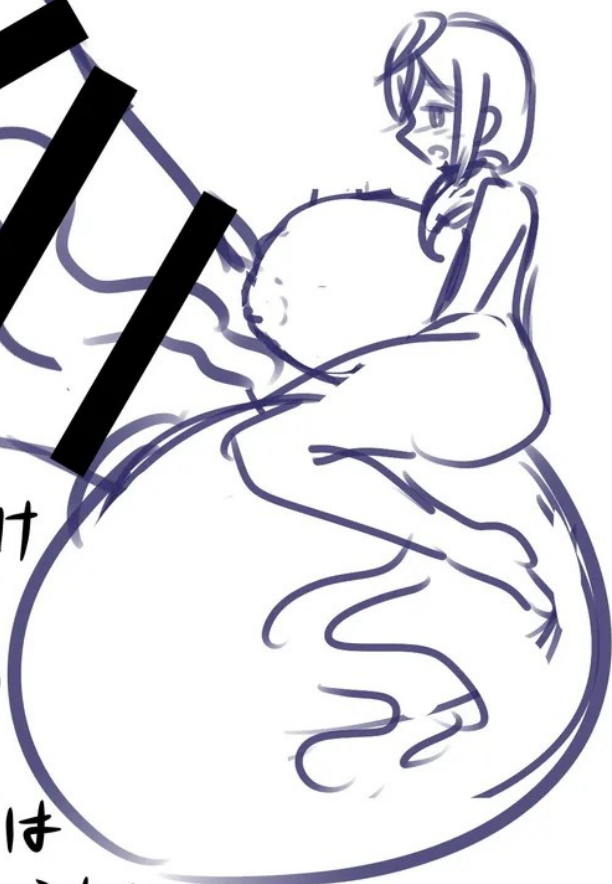


小瑠璃の
精子(ミジコくらい)

一般人の精子(目視不可)

睾丸が巨大な分性欲も激しく、
頻繁に全国を回って色々な雌に種付け
している。精子は非常に優秀で受精率
100%を誇り、紅大と小瑠璃以外にも
認知していない実の子が全国に300人
近くいる。それらの子供は小瑠璃程では
ないが、それでも全員非常に発育の良いふたなり。

また、ゆかり自身お雌としても優秀であり、卵子もうずらの
卵くらい大きい。あまりにも巨大過ぎてゆかり自身の精子以外
が受精させることはほぼありえないとされており、ふたなりよりも明らか
に劣る一般男性の精子で受精して産まれた紅大の存在は奇跡に
等しいものとされている。

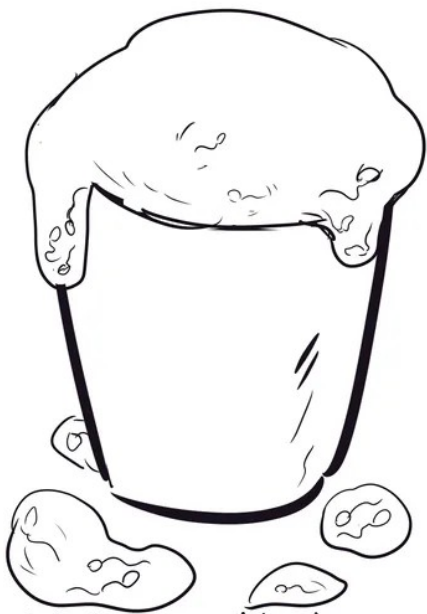


んうっ♥玉の中で可愛い優秀精子ちゃん達がピチピチ♥早く外に出せって暴れて！あつまうダメっ♥イクツ♥

ううっんっ！凄い量！最近また精子の製造量が増えてる気がするわねえ！一匹女の子の中に入っただけで受精しちゃうくらい優秀なのにこんなに沢山！そんなに孕ませてどうするつもりなのよお！私一応女なのに！ババとしてばかり優秀になっちゃうう…ママがいのに！♥

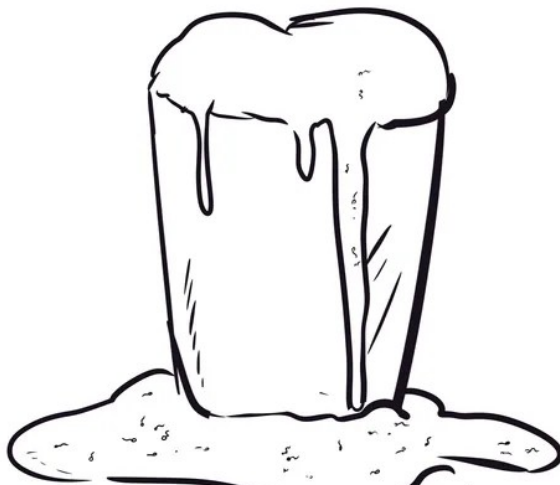
ううっ！本当に私の精子大きいわね！しかもすごい元氣♥私の遺伝子だけだすこいのよお！それに卵子も同じくらい大きいから自分の精子以外だと殆ど受精出来ないのよねえ！自分で子供を産みたいのに困ったわ！また小産の時みたいに私の精子で赤ちゃん作るしかないのかしら？！





ゆかりさんの精液

濃さは小瑠璃ちゃん以上で、寒天のような固さを保ち、コップから溢れた分もほとんど垂れ落ちていない。また、小瑠璃よりさらに大きな精子は力も強いようで、そんな固い精液の中を優雅に泳ぎまわっていた。



小瑠璃ちゃんの精液

非常に濃く、量も未だ9才の少女とは思えない量である。ゼリーのようにプルプルしているためか、目視できる程の巨大な精子がほとんど、身動きが取れなくなっていたが、真水に移し替えたところ元気に活動を再開した。この為今の時点では女性の膈内に射精したとしても精子が泳げないので受精する確率は低いと思われる。



紅大くんの精液

一般の男性と特に違いは見られない。いって言えば、少々普通の精液よりも薄いさえ感じる。

「今日はありがとうね、わねわね家まで来てもらっちゃって…
ほら、私ってその…下半身こんなだから家から出るの大変で…」

ドブン♡

こ

「本当、これだけデカいと不便なこと多くて大変で…
え？『遅しくて素敵』？や、やだもうこんなおばさんに…♡」



「あつやだつ、オチンポに血液流れちゃっんうっ
はあ、はあ…♡ダメ…オチンポ勃っちゃやう♡」

「若い娘に褒められてオチンポが嬉しいって♡
十歳以上離れた子にフル勃起する様見せつけちゃう♡♡♡」



「はあー…♡はあー…♡ほ…勃起しちゃったあ…♡
もう、あなたが褒めたりするからよ？おばさんこうなっちゃうと処理が大変なの…」

ビ
ン
ン
ン
♡



「玉も凄い勢いで精子作ってるし早く射精しないと…
えっ？手伝わてくれるの？ダメよそんな、付き合ってもいない若い子に…」

ビ
ン
ン
♡

「ほおうッ!? や、やだこの子ったらッ♡
いきなりオチンポ両手で掴んでくるなんて…ッ
びっくりして先走り飛んじやったじゃない♡」

「た、確かに私力は余り無いし、
一人ですると満足しきれなかつたりするから有難いけど…
本当にいいのね? オチンポシゴって年増ザーメンドピュラヤてくれるのね!」



「おうツ♡ほおおおんうツ♡♡♡すごッ♡若い子の手コキ凄すぎるツ♡
華奢な腕なのに自分でするのより力強くてえツ！オツ♡オオツ♡♡♡♡」



「んおツ♡こんなのもう無理ツ♡でちゃうう…孕ませ汁射精ちゃううツ！
お願いっ、離れてツ♡おばさんの射精凄いの！大変なことになっちゃうのツ♡
だから一度離しっ、オツ！オオオオオオオオオオツ♡♡♡♡♡」

「若い子に受精確定本気種付け汁
無駄撃ちぶっかけしちゃうのおおおおおおおおッ♡♡♡♡♡」

「いっぐううううう♡♡♡♡♡
いぐいぐいぐ♡サーレドピユるううう♡♡♡♡♡」

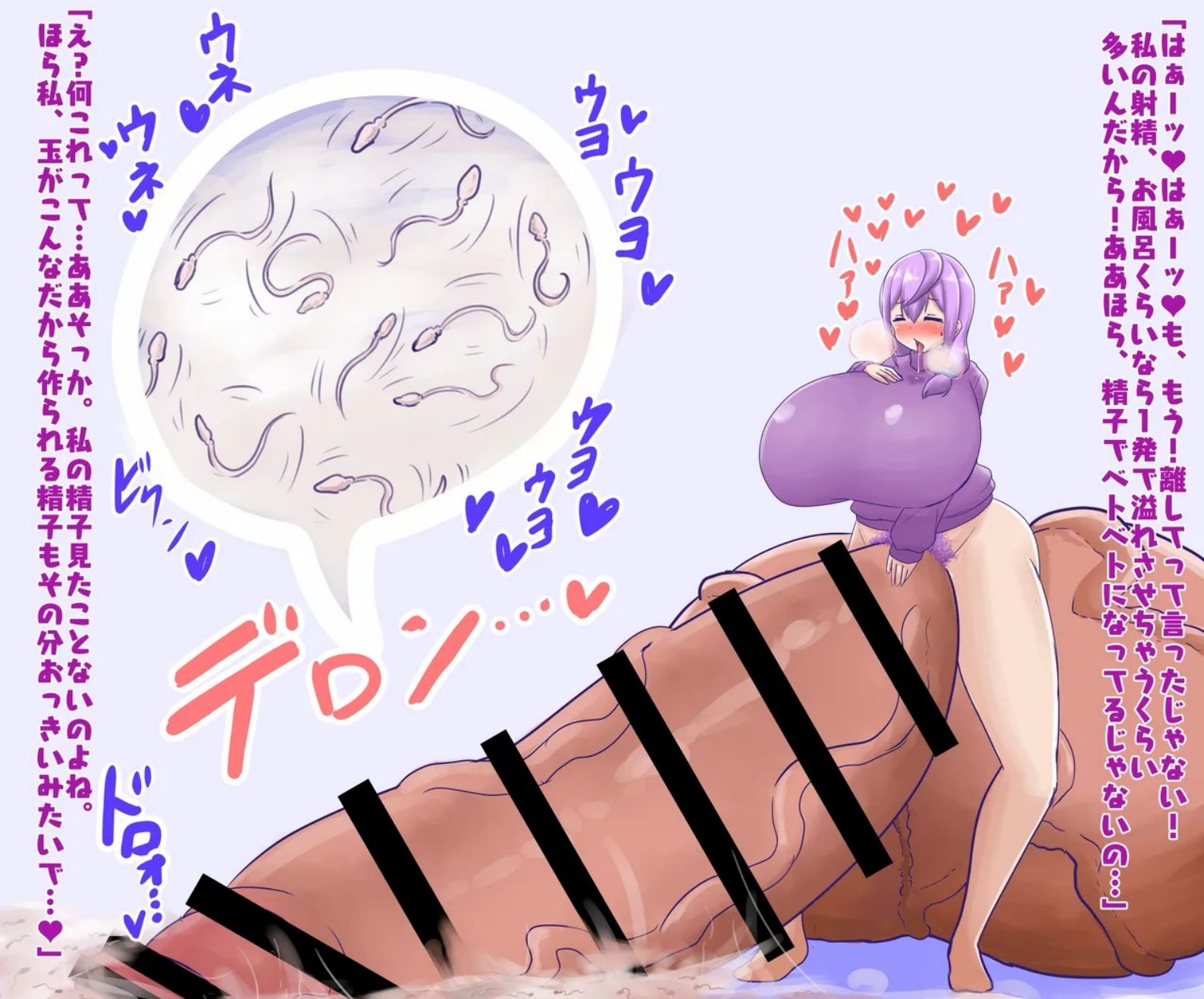


「おぐっ♡うッ♡ふうううッ♡まだイグッ♡
射精しながら精子作るの止まらないッ♡
年増キンタマ頑張り過ぎッ♡孕ませ欲強過ぎるううッ♡」

「やだあ♡膈内に射精さないとダメなのになッ♡
体にぶっかけても精子たくさん無駄死にさせちゃうだけなのになッ♡
やだあ！精子勿体ないッ！無駄射精止まらないのおおおおッ♡♡♡」



「はあーッ♡はあーッ♡も、もう！離してって言ったじゃない！私の射精、お風呂くらいなら1発で溢れさやちやうくらい多いんだから！ああほら、精子でベトベトになってるじゃないの…」



「え？何これ？…ああそっか。私の精子見たことないのよね。ほら私、玉がこんなだから作られる精子もその分おっきいみたいで…」♡」

「あ、でも安心してね？それだけおっきくても
ちゃんと相手を孕まやることは出来るからっ。
ほら、見て分かる通りすっごく元気でしょう？」



ウネ

ウレウヨレ

ウヨ
ウヨ
ウヨ

「その元氣な尻尾で女の子の体内を泳いで、自分よりずつと
小さい卵子もすぐ見つけてスブブっ♡私の遺伝子送り付けちゃうの♡
お陰で私の精子なんつって今この受精率100%なのよね♡
まあおばさんも女だし、こっちはかり評価されてもって感じなんだけど…
でも、私の精子で作った赤ちゃん、みんな凄く可愛くて、しかも
おっきなおチンポ持った雄としても雌としても優秀な女の子になるのよ♡」

ドン



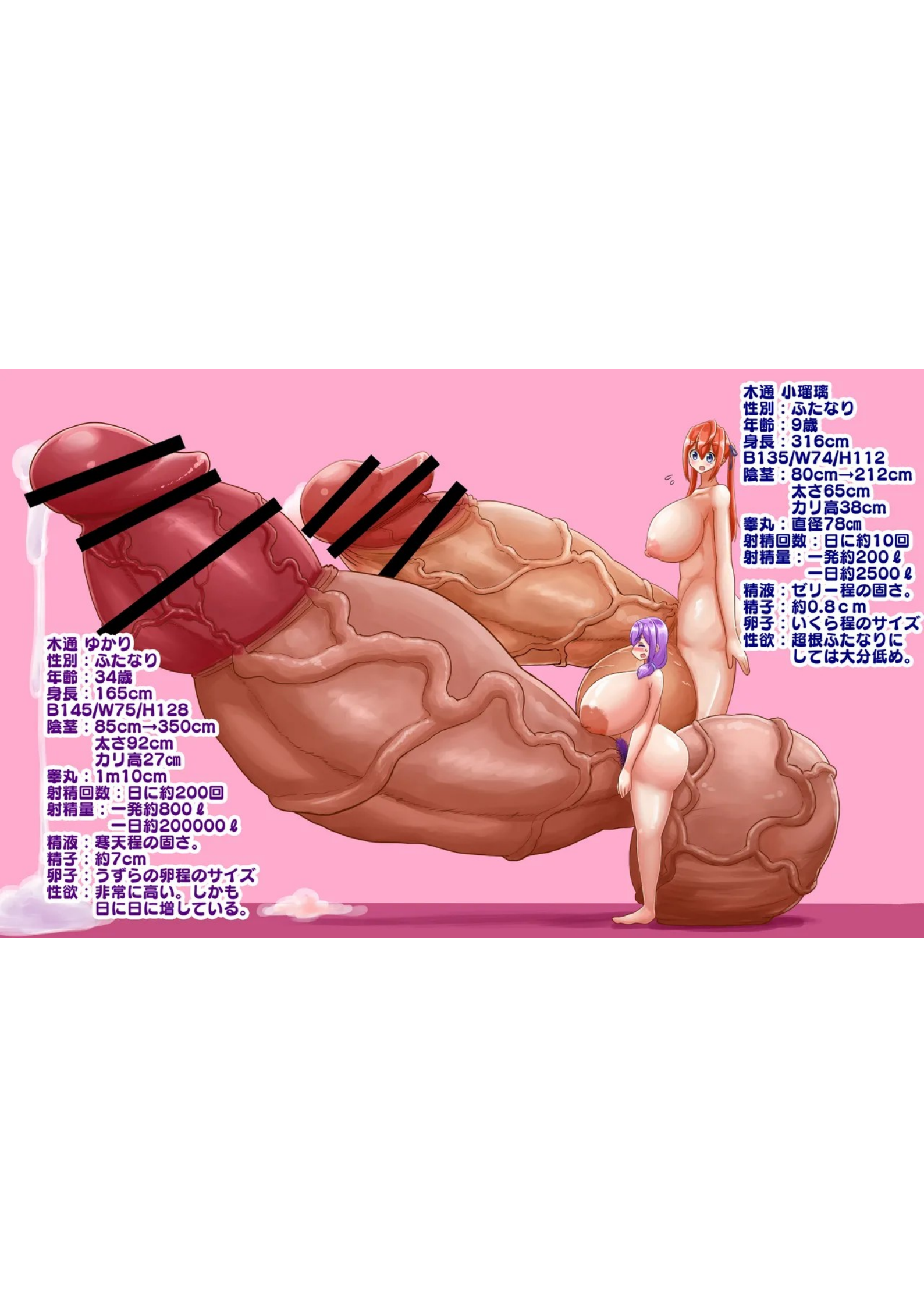
「つて、あらあら、ど、どうしたの…? なんだか顔が赤いわよ…
息も荒げて、え? 『私も木通さんの赤ちゃん産みたい』?
：あらら♡やつぱりこうなっちゃうたかあ…♡
自分で言うのもなんだけど、私の精子って凄く優秀だから、
女の子は二オイ嗅いだだけで発情しちゃって、今のあなた
みたいに私の赤ちゃん産みたくないっちゃうなっちゃうのよね…」

ギン
ギン

グ
グ
グ

「でもまあ、本人がいいって言うし問題ないわよね…?
丁度あなたを孕ませる想像してオチンポもまた固くなってきたし…
私とあなたの遺伝子まぜまぜして可愛い赤ちゃん作り♡しちゃうか♡」





木通 ゆかり
性別：ふたなり
年齢：34歳
身長：165cm
B145/W75/H128
陰茎：85cm→350cm
太さ92cm
カリ高27cm
睾丸：1m10cm
射精回数：日に約200回
射精量：一発約800ℓ
一日約200000ℓ
精液：寒天程の固さ。
精子：約7cm
卵子：うずらの卵程のサイズ
性欲：非常に高い。しかも
日に日に増している。

木通 小瑠璃
性別：ふたなり
年齢：9歳
身長：316cm
B135/W74/H112
陰茎：80cm→212cm
太さ65cm
カリ高38cm
睾丸：直径78cm
射精回数：日に約10回
射精量：一発約200ℓ
一日約2500ℓ
精液：ゼリー程の固さ。
精子：約0.8cm
卵子：いくら程のサイズ
性欲：超根ふたなりに
しては大分低め。

あー、やっぱりまだオチンチンはお母さんには勝てないか。
お母さん凄いなー。小瑠璃、お母さんのオチンチンには
勝てる気がしないよー！

そんなことないわ。小瑠璃ならきつとすぐお母さんなんか
追い越しちゃうわよ！

(とうか私が小瑠璃くらいの年の頃はまだオチンポニメートルも
なかったはずんだけど…身長もだし小瑠璃の素になった私の
精子と卵子は一体何だったのかしら…?)



あッヤバツッ！♡小瑠璃のチンポ臭で金玉フル稼働
始めちゃった♡オチンポ触ってないのに精子昇ってくるぅ♡
え？お母さんもう射精しちゃうの？オチンポはおっきいの
意外と早漏なんだね♡小瑠璃のニオイってそんなにえっちな？
うん♡すごいえっちな♡自分の子なのに発情して精子ポコポコ
作っちゃってるもの♡ごめんね小瑠璃♡もう精子すぐそこまで
来てるッ♡娘にノーハンド射精見せつけるううう♡♡♡



あー…娘に見られながら射精…すっごいわねこれ…♡
朝一の射精と同じくらいの量出たんじゃないかしら…
お母さんの射精すっごい見えたえあつて凄かった…
あつ！小瑠璃も釣られて精子昇ってきたかも！
小瑠璃も射精しちゃうね♪
あー…小瑠璃の分もと片付け大変になっちゃうけど
しょうがないわねえ…

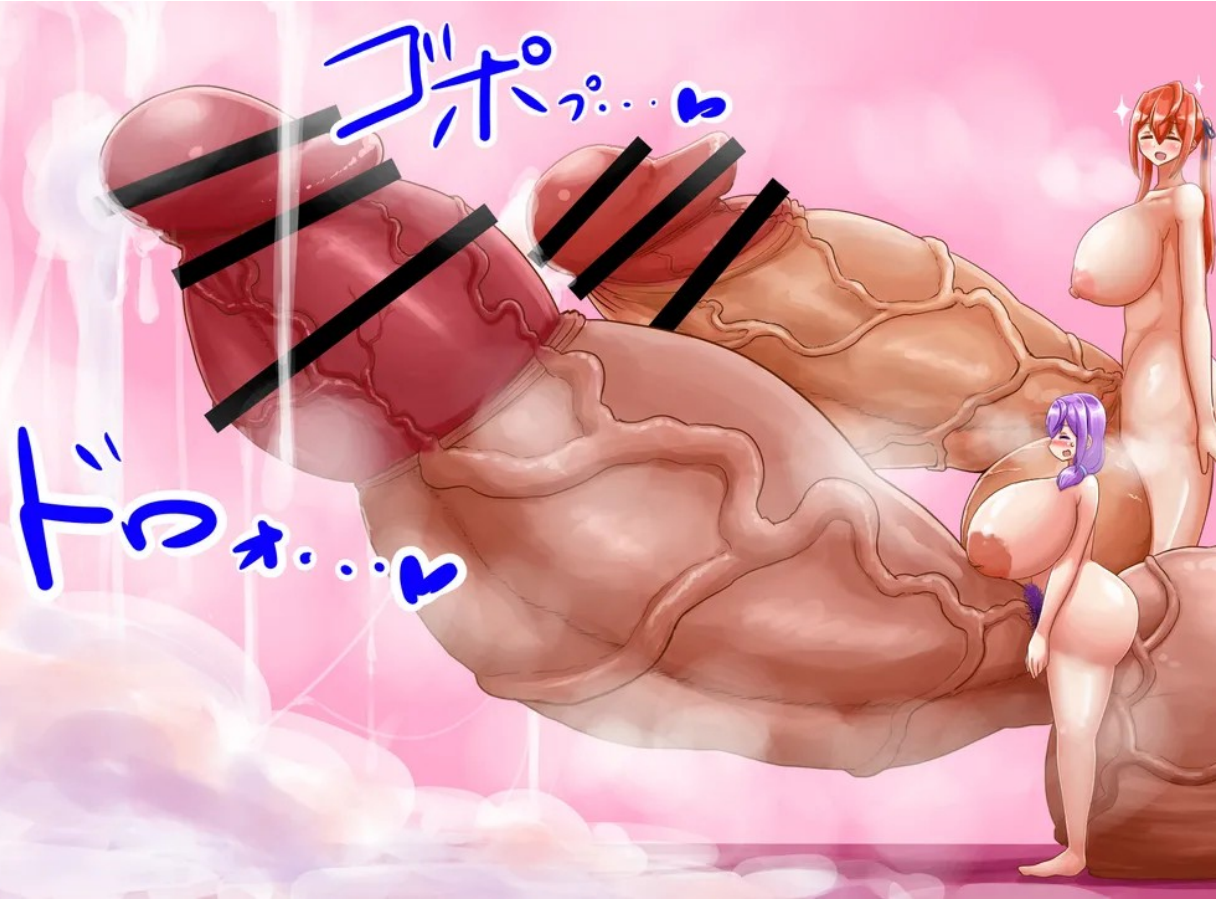


やったー！それじゃ早速出すよー…フンッ！！
わっ、すごい勢いで出るわね♡

だっとお母さんの精子のニオイにタマタマ反応しちゃって、
お母さんが射精してる間ずっと精子暴れてたからないや、
いつも以上に元気な精子が止まらないよー♡



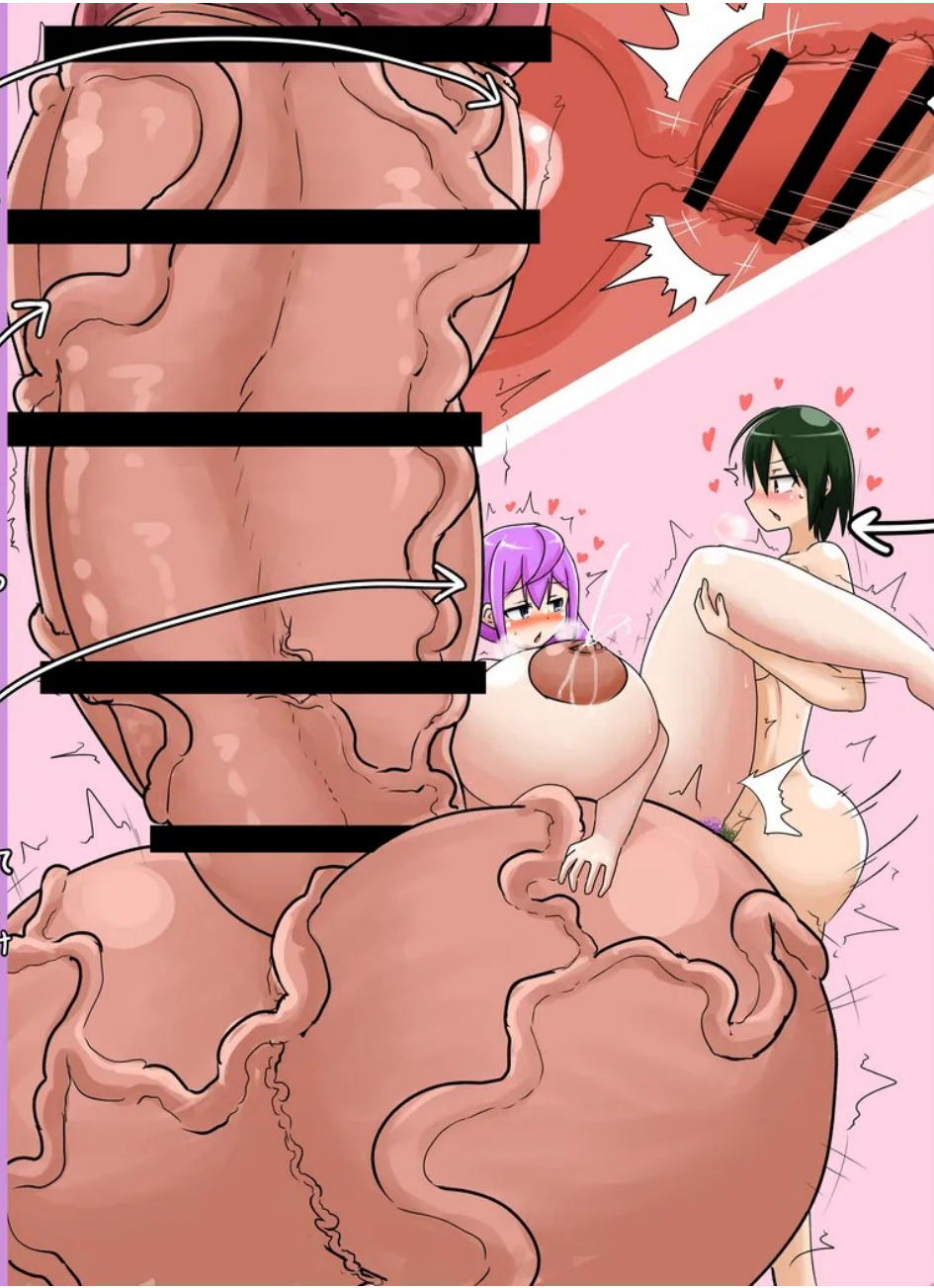
あゝ気持ちよかったらいつもより固いのがソリユソリユって
オチンチンの中駆け上がってきて凄かったな
本当に気持ちよさそうに射精してたね♡
それにしても、あれだけ出してたのに汗一っかいでないのね...
私の遺伝子100%なはずなのにどうしてこんなに違うのかしら...
えゝ？お母さんみたいにンホオ！とか言いながら射精してる方が
小瑠璃的にはすっこく気持ちよさそうでいいと思うけどな...
は、恥ずかしいから言わないでえ...



ゆかりママの
卵子
・遺伝子が優秀
過ぎて巨峰くらい
の大きさがある。
普通の精子じゃ受精させ
ることが出来ない。

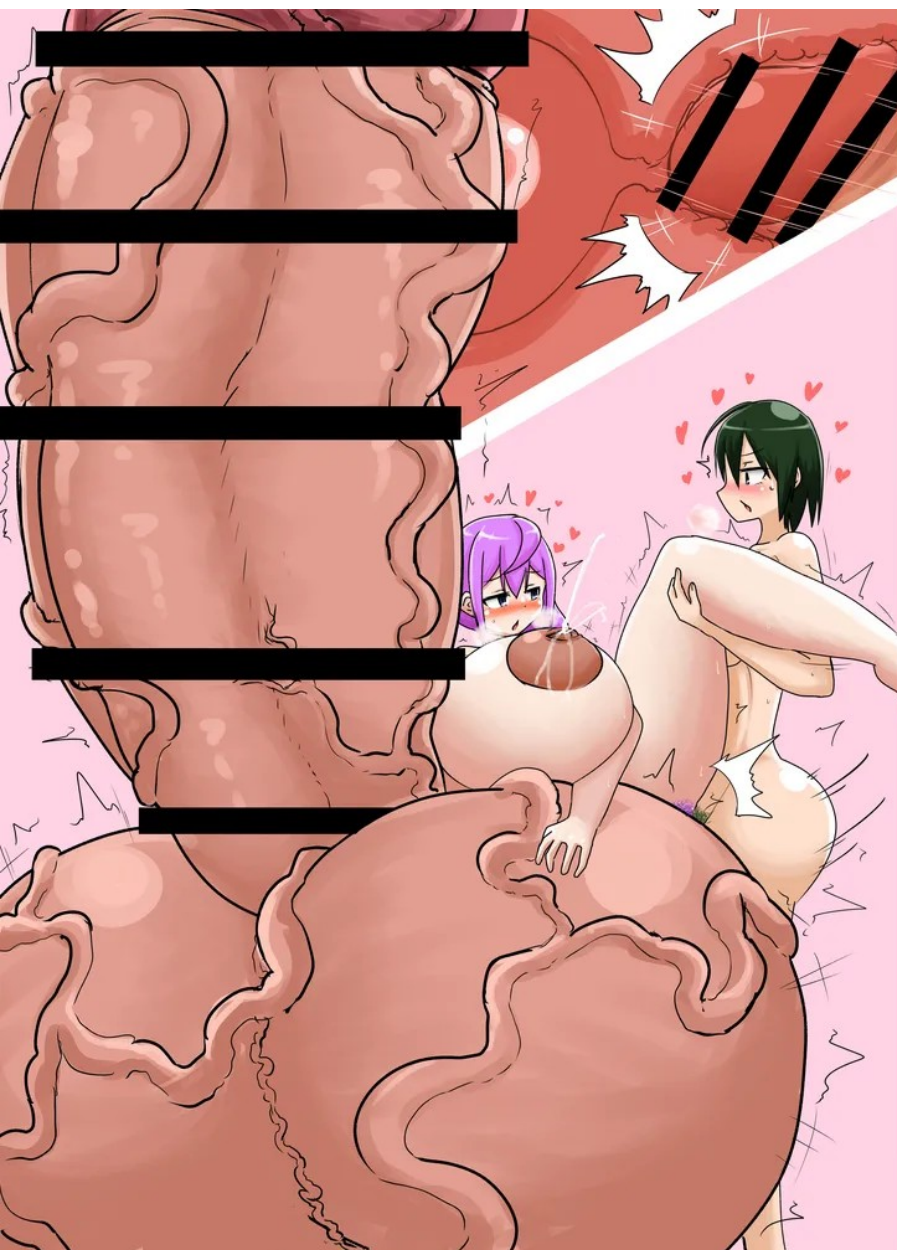
ゆかりママの
チンポ
・3m 50cm。
世界最強のオスの
象徴。

木通 ゆかり
34才。ふたなり。
最近子どもが欲しい
(メスとして)欲求が高まっ
た為、ママ友の杉野さん
にお願いして現在種付け
セックス中(失敗する。)



杉野さんの
チンポ
・25cmくらい。
妻としかしたこ
がない。

杉野さん
・29才。ふたなり。
・ご近所さん。
・妻(♀)と子ども3人の
5人家族のパパ。
・子ども3人のうち長女は
妻との子だが、次女は
妻とゆかりママの子で
三女は自身とゆかり
ママの子。



杉野「はっ♡はっ♡」

ゆかり「んっ♡あっ♡ごめんなさいね

杉野さん♡無理にっ♡んっ♡

付き合ってもらっちゃってっ♡」

杉野「別にっ、んおっ♡いいですよ♡

私だってあなた程ではないです

けどっ♡このチンポで子供っ♡

作ったことあるんですから♡あっ♡

一発で絶対孕ませてっ♡

旦那さんのこと忘れさせてっ♡

あげますっ♡よっ、おほっ♡」

ゆかり「んふっ♡頼もしいわあ…」

ゆかり(でもあの人よりは大きいけど…

そんなに気持ちよく感じないわね…

やっぱりあの人か特別なのかしら…

これじゃあ新しい子供を作るなんて

とても…んっ♡)

杉野(くうっ♡何なのよこのマンコ!?

妻のとは比べ物にならないくらい

締まって超気持ちいい♡♡♡

せっかく復讐出来ると思ったのに♡

私を孕ませるだけならまだしも

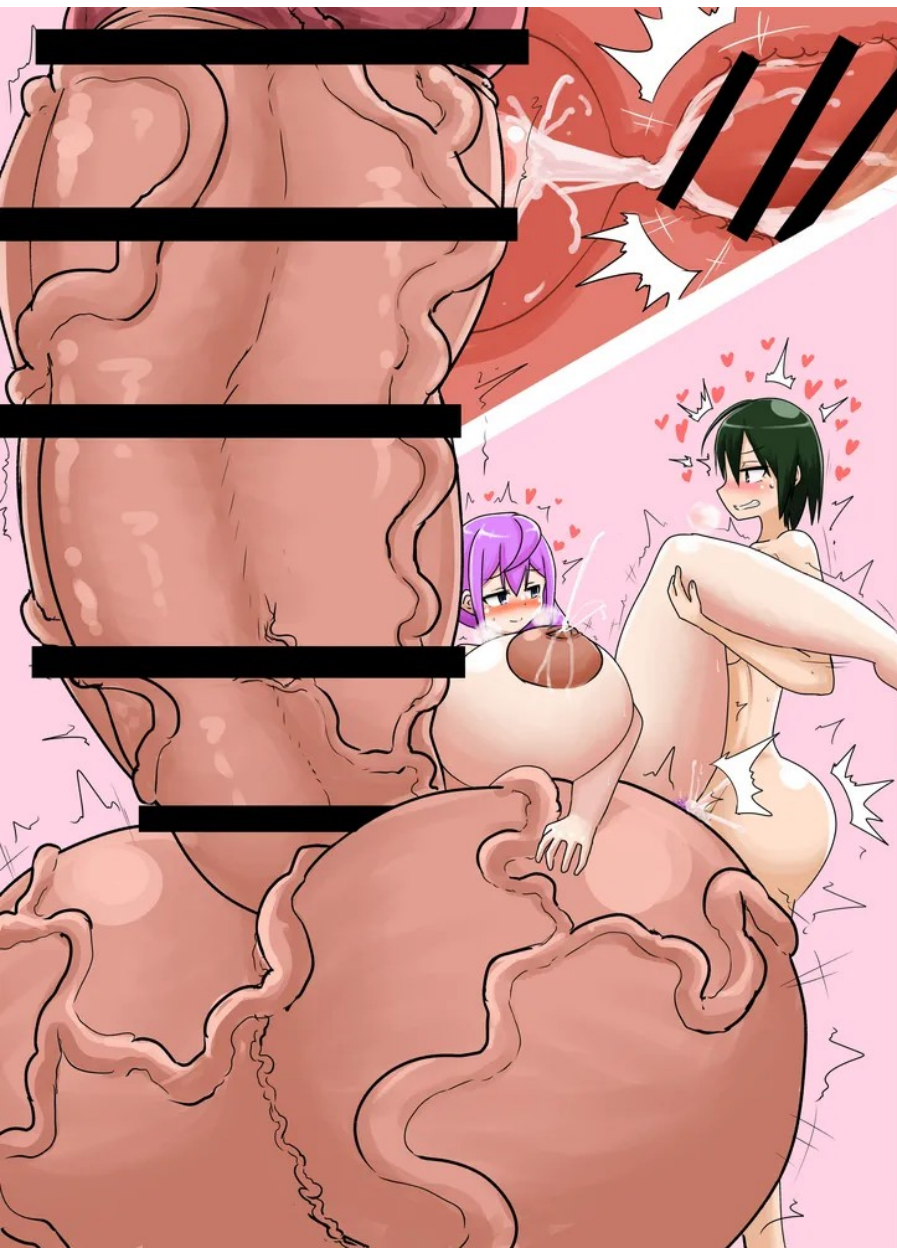
妻にまで手を出したこの女に

仕返しにメスの快楽を植え付けて

やるチャンスなのにい♡♡♡

マンコ気持ちよ過ぎっ♡♡♡

チンポに意識持てられるっ♡♡♡)



杉野「ふう♥んふう♥も、もうイクっ♥」

ゆかり「あら♥結構早いんですね♥
いいですよ、孕ませるつもりで
思いっきり出してください♥」

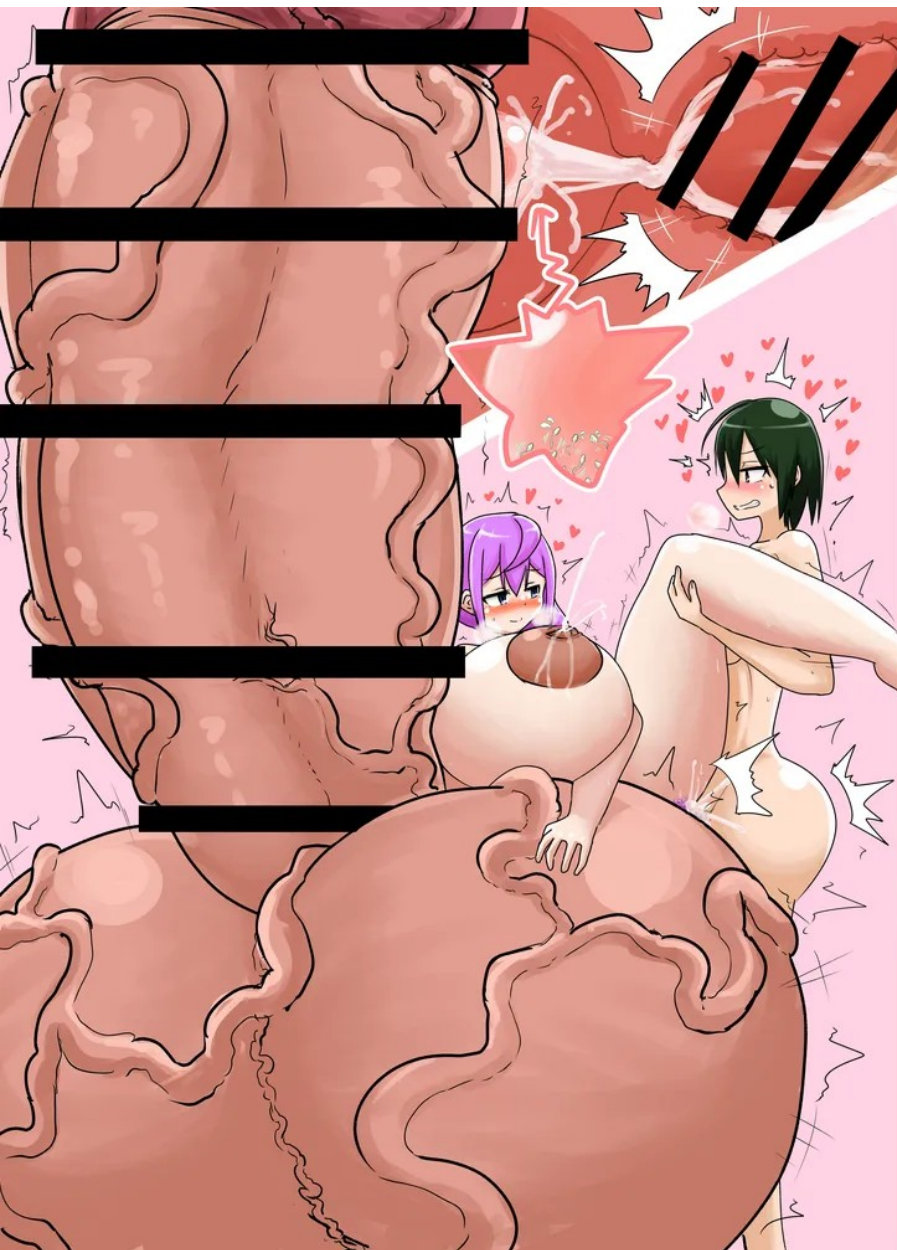
杉野「いっ、言われなくてもそのつもり…
あひい！？出るっ♥出りゅう♥」

どぴゅっ♥ビュルルルッ♥
ビューツ♥ビュルルルル〜〜〜♥

杉野「ああああ♥♥♥おっ♥んおお♥」

ゆかり「あっ♥熱い♥卵子に精液直接
ぶっかかる感覚…♥久しぶりで
すごく良い…♥」

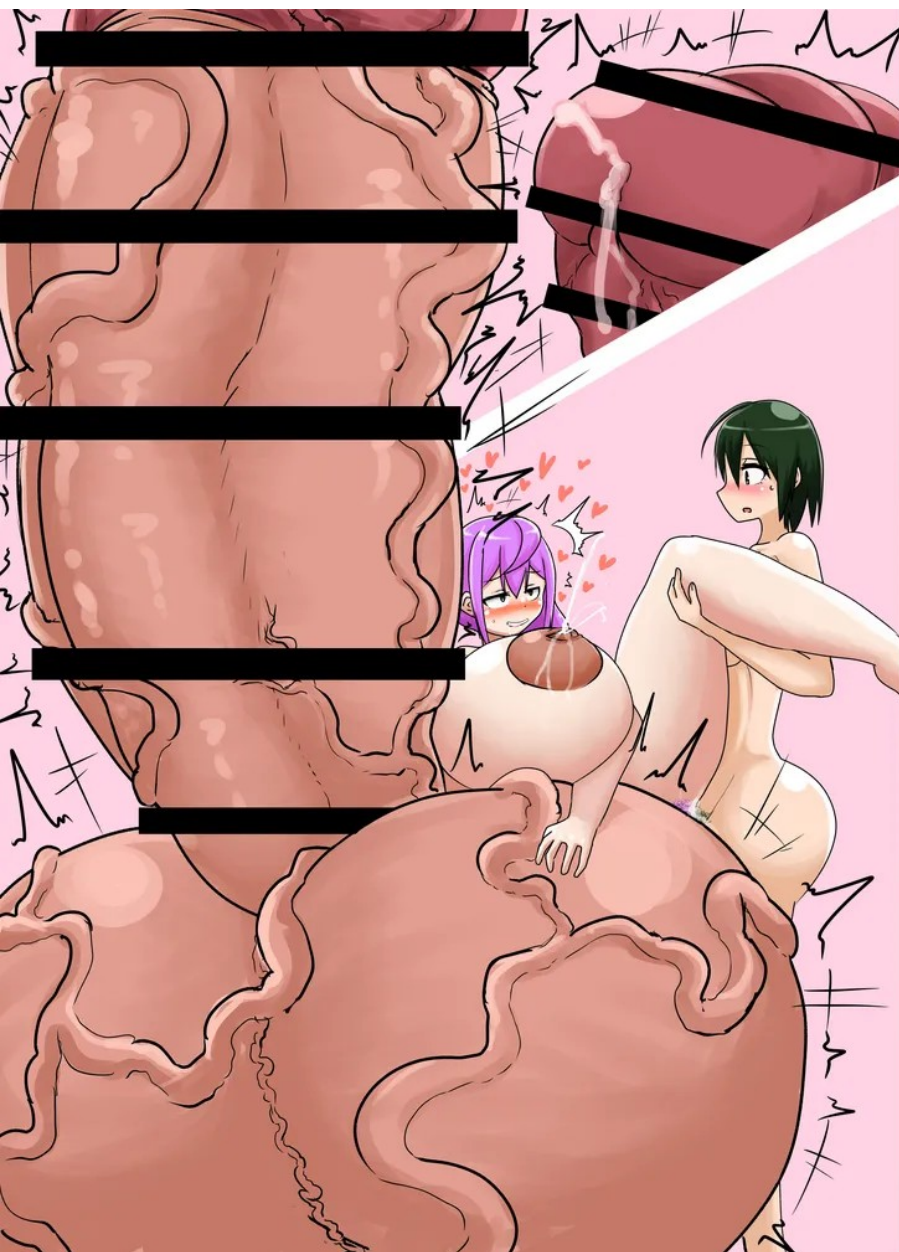
杉野「あうっ♥ま、まだ出る♥
も、もっと出す♥こんな気持ちい
マンコ♥もっと出さないとおっ♥
勿体ないからあ♥♥♥
ああああ出る出る出るう♥♥♥」



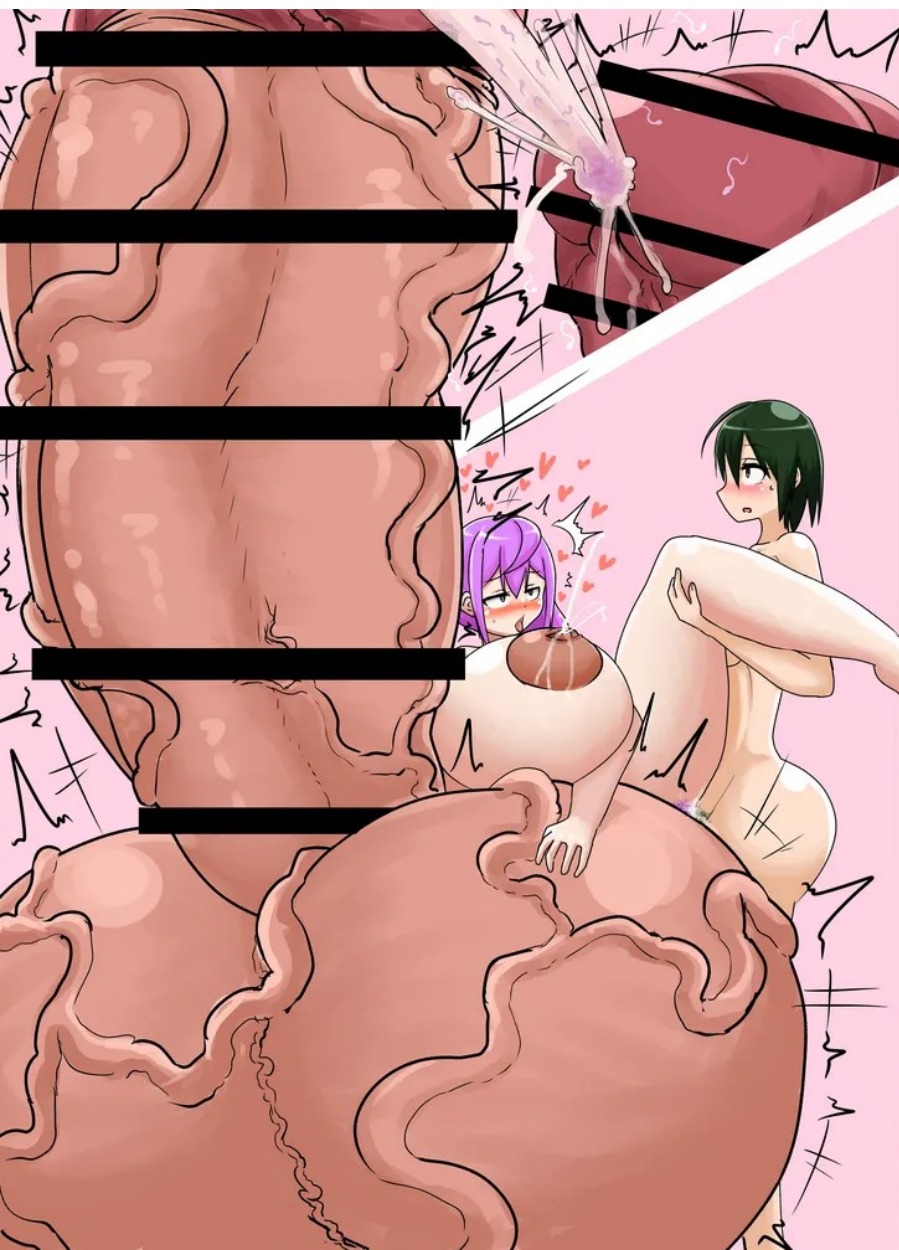
杉野「ひうっ♡まだ出るっ♡
精子っ♡搾り取られるっ♡
妻のマンコと全然違う♡くそっ♡
ズルい♡ズルいですう♡
オチンポもこんなに凄いの♡
メスとしても優秀なんてえ♡
贅沢過ぎますう♡クソっ♡
絶対孕ませるっ♡絶対私の精子で
種付けして♡優秀遺伝子家系図に
無理やりっ♡あっ♡わ、私の子供っ
ねじ込んでやるう♡」

ゆかり「ああ♡その意気よ杉野さあん♡
頑張って私のこと孕ませてえ♡」

ゆかり(んんん♡精子ビチビチって♡
子宮の中に浮いてる新鮮卵子に
直撃してる♡この感覚気持ちいい♡
でも…やっぱり普通の精子じゃ
私の卵は破れないのかしら…
あの人や私の精子で受精した時
みたいな感覚がこないわ…
そ、それどころかオマンコ突かれる
衝撃がチンポの方にきてっ♡
これっ♡あっ♡ヤバいい♡♡♡)

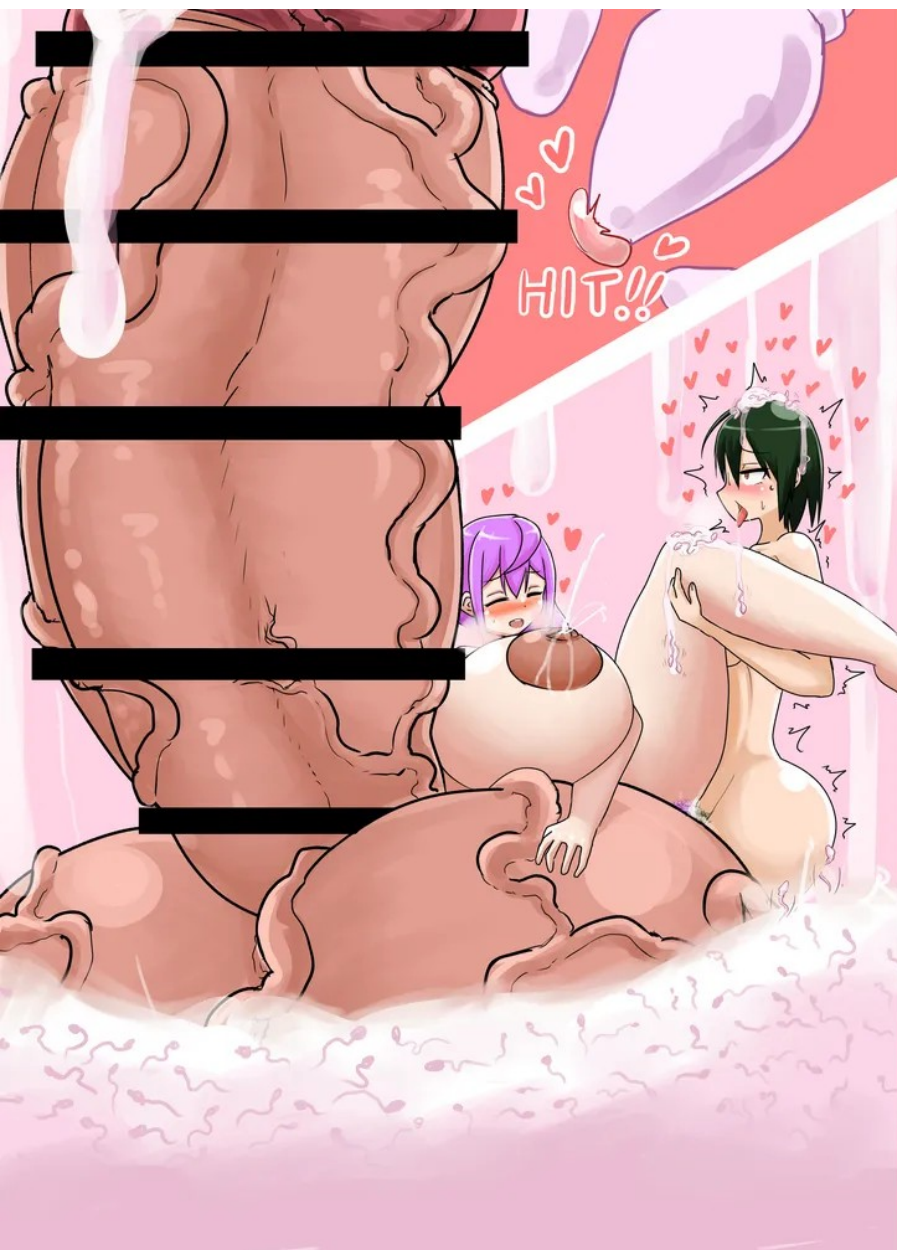


杉野「はーっ♥はーっ♥
ど、どうですか♥受精しましたか♥
妻の子宮を満タンにしている
いつもの射精の倍くらいは出ま
したよ!? 流石に当たって…
って、ど、どうしました…?」
ゆかり「ごっ♥ごめんなさっ♥ちっ、
チンポイキそうなの♥
精子尿道昇ってきてるのお♥」
杉野「えっ…射精って…え!?
ま、待ってくださいゆかりさん!
こんなところで射精したら私たち
溺れてしまいますよ!?
と、とにかく逃げ…」
ゆかり「ごめんなさいっ! も、もう
無理!!! イクっ♥♥♥♥♥」



ゆかり「イグッ♡♡♡♡♡」

ボビュッ♡♡♡
ドビュウウウウッッ♡♡♡



～5分後～

ゆかり「はああ♥あっはあ～～～♥
すごい勢いで出しちゃったけど
なんとか溺れる前に止まったわ…
それにしても…後ろから誰かに
突かれながら出すのいいわね…♥
今度はもっとおっきいチンポの
人と…ってあら？杉野さん？」

杉野「おほお～～～ッ♥んひい♥おっ♥」

ゆかり「あ、あらら…オマンコがっつり
ザーメンに浸っちゃってる…
今日も私の精子すごく元気だし
妊娠…しちゃってるわよね…
私は杉野さんのでオマンコに
栓されてるから大丈夫だけど…
ごめんなさい…でもデキちゃった
ものはしょうがないし、ちゃんと
産んで育ててくださいね♥」

杉野(ごめん…やっぱりチンポには
勝てなかったわ…♥♥♥♥♥)













